

平成三十一年

新年のご挨拶



一般社団法人 富田林医師会

会長 宮田 重樹

明けましておめでとうございます。平成最後の新春を迎えるにあたり会員の先生方のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。

昨年5月に堀野前会長から会長職を引き継ぎ、先達の先生方の功績、ご苦勞を日々実感しています。

高齢者をはじめとする住民が安心して暮らせる地域を造る目的で政府は、地域包括ケアシステム構築を進めています。地域ごとの特性を活用し、地域に合ったシステムづくりを成せるか否かで、10年後、20年後に住みやすい地域になっているかが決まります。

そのためには、年を重ねても元気で暮らせる健康寿命延伸がキーポイントです。医師にとって患者さんがいくつになっても変わらず自分の足で来院されるお姿を拝見できることは非常に喜ばしいことです。

健康寿命延伸に一番有効なのは運動習慣です。運動習慣は、高齢者の介護予防のみならず、生活習慣病を抱える勤労者世代、最近運動不足が指摘されている子供たちにも有効な健康増進法です。医師会を通じて効果的な運動方法等を発信していきたいと考えております。

富田林医師会と致しましては、よりよい地域包括ケアシステム構築のため、住民の健康増進、在宅医療、介護予防、病気と健康に関する啓発活動(講演等)等において、行政と手を携えながら行っていきたいと考えております。

病気健康に関する啓発活動(講演等)を一人でも多くの先生が、近隣住民の方々に行って下さいますよう切にお願い致します。

在宅で高齢者が安心して生活していけるためには、医師以外に介護職、歯科医師、薬剤師、リハビリ職、管理栄養士などとの多職種連携が重要です。そのために、多職種連携研修会等を通じて互いの顔がわかり理解し合うことが重要です。会員の先生方の更なるご協力をお願い致します。

2020年には、富田林医師会70周年を迎えます。その準備を今年から行います。会員の先生方のご意見をお聞きて、会員にとって有意義なイベントに出来るよう尽力いたします。ご意見、ご提案があれば遠慮なく申し出ください。宜しくお願い致します。

会員ならびにご家族、職員の皆様方が今年一年ご健勝でご活躍されることを心より祈念申し上げます。

